

思いつき刊

# Web Fairy Paradise

2008年6月



ウェブフェアリー  
パラダイス  
サンプル号

これまでたくぼんの解図日記と称してくだらない事やフェアリー界の今後の希望など書いてきました。

まあ僅かではあるが、ネット上でのフェアリー詰将棋の発展に貢献は出来たのではないかとは思っている。しかしながら最近開催されるフェアリー系作品展の解答者数の減少を見るにつけ、まだまだ努力が足りないのではと痛感する次第。今回長い間懸案になっていた「第11回アンチキルケばか詰作品展」、第11回PWCばか詰作品展」の開催に合わせて、将来実現を果たしたい「ウェブ・マガジン」を意識した冊子を叩き台サンプルそんな大それた内容ではないが）として発行することとした。

ネット環境にある読者にどんどん解答参加をしていただくにはどうしたらよいか？進むべき道が見えてくればと思います。

発行に際してはいろいろな決めなければ

いけない部分があります。  
たとえば、

- ・ 発行頻度
- ・ 解答募集期間と結果発表のタイムスケジュール
- ・ 扱う種別範囲（フェアリー詰将棋（ルール別？手数別？）、推理将棋、普通詰将棋）
- ・ 担当者をどうするか？
- ・ 発行形態（HP、PDF、メールマガジン、登録制）
- ・ 出題数を固定化するか？
- ・ ネット環境にない方への対応（有償にての郵送をするか）
- ・ 主催は妖精都市？
- ・ 他の作品展（九州G、JIGS AW、JEWEL、詰四会フェアリーなど）を併合するのか？
- ・ PDFの場合の用紙サイズ

まだまだあるとは思いますが、かなり多くの事項があります。ある程度の人数での発足委員会を発足して議論する必要するのが良いのかも知れませんが、

しつかしながら、まだこの時点では私一人の考えを述べているだけです

でどれだけの皆さんの賛同を得られるのかは全くの未知数です。本号発行とともに、妖精都市のホームページの掲示板にこれに関するトピックを立てたいと思っておりますので、ご意見を書き込んで頂ければと思います。

妖精都市

<http://www.geocities.jp/cavesfairy/>

2008年6月

本号編集長 たくぼん

目次

アンチキルケばか詰作品展	3
PWCばか詰作品展	5
以上	

第11回

アンチキルケばか詰作品展

担当 たくぼん

第10回作品展を行ったのが平成18年7月ですのでほぼ2年ぶりの開催となります。その間、投稿の呼びかけもありませんでしたので作品が集まるわけも無く早くから11回向けに投稿を頂いていた伊達君には本当に申し訳なく思っております。2年前の作品ということを入れて解図頂けると幸いです。

【アンチキルケ】

1. 駒取りを行った場合、駒取りをした駒は最も近い初期位置に戻る。
2. 5筋の金銀桂香は取った側が戻る位置を選択できるが、片方のみ戻れる場合は強制的にそちらへ戻る。
3. 成駒は成ったまま戻る。
4. 初期位置に駒があり、戻れない場合は戻らない。
5. 駒取りの発生時、駒が戻るまでを含めて一手と見なす。

6. 詰みの概念はフェアリーの基本に準ずる。玉(王)が駒取りで戻って逃れる場合は不詰。

【ばか詰】 先後協力して最短手数で、受方の玉を詰める。

【打歩】 攻方・受方とも打歩以外で詰ませる手を禁手とする。

【受先】 受方の手番から開始する。

それでは、アンチキルケばか詰の例題を見てみましょう。作品展中に受先のものでありますので例題も受先です。

例題 たくぼん作

アンチキルケばか詰(受先) 4手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								皇
				香				
飛				香			王	王

持駒 なし

受先の作品はまず受方が指します。1手指した局面から3手詰の作品と考えればいいでしょう。例題では、先手の王手は59香を動かす開き王手が98飛しかありません。初手18または28玉で98飛と王手する順は、4手では詰みそうでない。初手は29飛を動かす1手と予想がつきます。どこかに飛が動いた後、先手は53香生(この生が大切です。成るとあとで金による王手の際、同玉/51玉と逃げられてしまいます。51を抑えるのがアンチキルケではポイントになることが多いです)と、金を取り、その金を打って詰ますはずです。

この時、たとえば39銀と合駒して29金と打つても27龍が利いているので詰まないのです。最後に龍が2筋からいなくなるようにするのがポイントです。

正解は、

28 飛成、53 香生、39 龍、29 金まで4手でした。えっ最終手同龍と取れるって?

アンチキルケでは駒を取ると初期位置に戻る同龍/82龍となり99飛の利が通りますので取れません。

なお駒を取って復活する際の表記方法は、指し手/復活場所(駒)となります。

懸賞

◀ 締切7月13日。呈賞1名。

◀ 解答は左記のアドレスへ

E-mail:takuj@dokidoki.ne.jp

◀ ABC評価。短評歓迎。1題の正

解でも呈賞の対象となるので、解

ただけでも解答を送って下さい。

◀ 今回新たに、期待の新人シンさんよ

り2題投稿を頂きました。10手以内

が5作です。たくさんの解答をよろ

しく願います。

シン 作 (初登場)

アンチキルケばか詰(受先) 6手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								王
		龍						
		馬						
		王	王					
		金						

持駒 なし

シン 作 (登場2回)

アンチキルケばか詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								王
							銀	

持駒 角

たくぼん作 (登場25回)

アンチキルケ打歩ばか詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								王
								香

持駒 角

伊達 悠作 (登場6回)

アンチキルケ打歩ばか詰 9手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								王

持駒 香

伊達 悠作 (登場7回)

アンチキルケ打歩ばか詰 9手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								王

持駒 角2

# PWCばか詰作品展

担当 たくぼん

第10回作品展開催が平成18年11月です。のでこちらにも2年弱の感覚が空いてしまいました。しかしながらそれ以降、神無一族の氾濫やOFM出題による神無七郎さんや北村太路さんの大作発表等である程度の市民権は得られていると言つていいでしょう。まだまだ発展性は充分あります。是非、皆さんも取り組んでみてください。

## 【PWCルール】

1. 取られた駒は(2.の例外を除き)取った駒が元あった場所に復元する。
2. 二歩及び行き所の無い駒の禁に触れる場合は、復元せずに持駒になる。
3. 成駒は成ったままで復元する。
4. 成れる位置に復元した場合でも、成不成の選択は行えない。

## 【ばか詰】

先後協力して最短手数で、受方の玉を詰める

【打歩】 打歩以外で詰ませる手を禁手とする。

【受先】 受方の手番から開始する。

それでは例題です。作品展にも出てくるPWC打歩ばか詰で見てもらいましよう。

### 例題 たくぼん作

PWC打歩ばか詰 7手

一 二 三 四 五 六 七 八 九

9	8	7	6	5	4	3	2	1
							皇	
								王

持駒 飛香

いきなり作意を見ていただきましょう。  
 16飛、27玉、29香、28歩、同香、  
 16玉/27飛、17歩 迄

打歩ばか詰において持駒に歩がない場合は歩を手に入れなければなりません。上記ルール2に書かれている通り、取り方は2通りで二歩禁を利用して取るものと、

行き所の無い駒の禁を利用して取るものがあります。例題は後者です。5手目28香と歩を取った際、歩が復活する29歩が行き所の無い駒の禁となるのです。

## 懸賞

◀ 締切7月13日。呈賞1名。

◀ 解答は左記のアドレスへ  
 E-mail:takuj@dokidoki.ne.jp

ABC評価。短評歓迎。1題の正解でも呈賞の対象となるので、解けた分だけでも解答を送って下さい。

小峰耕希 作 (初登場)

PWCばか詰 3手

一 二 三 四 五 六 七 八 九

9	8	7	6	5	4	3	2	1
				皇				
					王			
				王				

持駒 飛

9	8	7	6	5	4	3	2	1
皇	桂	銀	王	金	銀	桂	皇	
	飛					角		
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	

持駒 金

P 神無七郎 作 (登場10回)  
 WC 打歩ばか詰 (受先) 26手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
	角							
		王	歩					
							銀	王

持駒 角

小峰耕希 作 (登場2回)  
 PWC ばか詰 3手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
						と	桂	桂
						桂	歩	歩
						桂	王	王
						香	香	銀
						香	銀	銀

持駒 なし

⑤ 神無七郎 作 (登場9回)  
 PWC 打歩ばか詰 73手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
皇	桂	銀	王	金	銀	桂	皇	
	飛					角		
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	

持駒 歩3

④ 神無七郎 作 (登場11回)  
 PWC 打歩ばか詰 (受先) 38手



2008年 第0号  
 (仮) 全日本フェアリー連盟機関紙  
**フェアリーパラダイス**  
 非売品  
 平成二十年六月号  
 平成二十年六月拾五日発行  
 発行所 愛媛県新居浜市  
 発行兼編集人 須川 卓二  
 発行所 フェアリーパラダイス  
 編集部